

オーストラリアにおける接触確認アプリに関する法律について

根岸、廣瀬

1. COVIDSafe
2. COVIDSafe 関連法令
3. COVIDSafe 利用状況等に関するアップデート(2020年10月1日)

1. COVIDSafe

4月26日、豪州連邦首相府および保健省は、コロナウイルス感染者との濃厚接触歴を記録するスマートフォン用アプリ COVIDSafe を立ち上げた¹。

- 仕様
 - アプリインストール時に携帯電話番号、氏名(仮名も可)、年齢層、郵便番号を登録する
 - Bluetooth型で、アプリ利用者同士の接触時間、接触時の距離、接触した日時、暗号化されたユーザーIDを記録する。収集する情報に位置情報は含まれない。
 - 収集されたデータは暗号化され、個人のデバイス内に保存される。外部からアクセスすることはできず、ユーザー自身もデータにアクセスできない。
 - データは21日後に自動で削除される
- ユーザーに陽性反応が出た場合
 - 保険職員から、保健当局への接触情報の提供に同意を求める連絡が行く
 - 感染したユーザーが情報提供に同意した場合、そのユーザーと濃厚接触をした可能性のあるアプリ利用者には各州・準州の保健当局から連絡が行く
- 同意について
 - アプリインストールは任意
 - 陽性反応が出た場合、個人のデバイス内に保存されたデータの保健当局への提供について再度同意を求められる
 - 16歳未満の場合はアプリ利用に保護者の同意が必要
- データの破棄について
 - アプリのアンインストールはいつでも可能。ただし、アンインストールをすると個人のデバイスに保存されたデータは削除されるが、既に中央のデータストアにアップロードされたデータおよび他のユーザーのデバイスに保存された過去21

¹ COVIDSafe に関する参照資料：

Department of Health, Australian Government “Privacy policy for COVIDSafe app”
<https://www.health.gov.au/using-our-websites/privacy/privacy-policy-for-covidsafe-app>

日間の接触情報は削除されない。中央データストアのデータの削除を希望する場合は、オンラインフォーマットからリクエストを送信する。

- Covid-19 収束後は、中央データストアに保管されたすべてのデータが破棄される（2015年バイオセキュリティ法に基づく決定によって規定）

① 接触度に応じた施設や地域への立ち入り制限・感染者隔離のためのツール (感染者等、個人動向が把握できる形での個人情報の取得)

- 中国（立入制限）
- 韓国、台湾（感染者隔離）

② 公衆衛生当局による濃厚接触者の把握のための補完ツール (プライバシーに配慮しつつも必要な個人情報は取得)

- インド、アイスランド、ガーナ 等（位置情報型）
- シンガポール、オーストラリア、英国、フランス（Bluetooth型）

③ 通知を受けた接触者の行動変容による感染拡大防止の、個人向けのツール (プライバシーに配慮し、当局は濃厚接触者を特定しない)

- ドイツ、スイス、エストニア（完全匿名型）
- イスラエル（位置情報のみ把握）

出典：新型コロナウイルス感染症対策テックチーム事務局「接触確認アプリの導入に係る各国の動向等について」

2. COVIDSafe 関連法令

<2015年バイオセキュリティ法に基づく決定>

4月25日、グレッグ・ハント保健大臣は、2015年バイオセキュリティ法（Biosecurity Act 2015）に基づき、COVIDSafeを通じて提供される情報に対して、当面の間強力なプライバシー保護を提供することを決定した²。

この決定には以下の規定が含まれる。

- COVIDSafeから収集されたデータは、州および準州の保健当局の接触者追跡の取り組みを支援する目的で必要な範囲内でのみ使用されることを保証する。
- COVIDSafeから収集されたデータが使用できる状況は限られている。これには本決定に対する違反に関する調査や、COVIDSafe中央データストアの管理者によるCOVIDSafe登録に関する非識別統計の作成などが含まれる。
- デバイスからのデータをCOVIDSafe中央データストアにアップロードするには、ユーザーからの同意取得を義務付ける。

² Federal Register of Legislation “Biosecurity Determination 2020”

<https://www.ag.gov.au/RightsAndProtections/Privacy/Pages/COVIDSafelegislation.aspx>

- COVIDSafe のデータがオーストラリア国外に持ち出されるのを防ぎ、オーストラリア国外での不正な開示から保護する。
- COVID-19 収束後には、COVIDSafe 中央データストアに保管されているすべての COVIDSafe データの破棄を要求する。
- ユーザーのデバイスに保存された COVIDSafe データを復号化から守る。
- COVIDSafe のダウンロードや使用、COVIDSafe 中央データストアへのデータアップロードを個人に強制してはならない。

これらの規定に違反した場合は、5 年以下の懲役または 63,000 ドル以下の罰金が科される³。また、次に言及する 2020 年プライバシー（公衆衛生接触情報）改正法（Privacy Amendment (Public Health Contact Information) Act 2020）の下で刑事犯罪であることに変わりはない。

（2015 年バイオセキュリティ法は、人の健康、経済活動、環境、国土を保護することを目的として検疫の新たな枠組を定めるため制定された法律だが、今回のパンデミックでは同法を人間にも適用し、コロナウイルス感染者の移動に制限を課す、非常事態宣言を発令するなどしている）

<2020 年プライバシー（公衆衛生接触情報）改正法>

2020 年プライバシー（公衆衛生接触情報）改正法（The Privacy Amendment (Public Health Contact Information) Act 2020）が、2020 年 5 月 12 日に下院に提出され同日中に通過、翌 13 日に上院に提出され、同日中に上院通過し、15 日に裁可された。同法は、「2015 年バイオセキュリティ法に基づく決定」に示されたプライバシー保護を法制化したもの。これは先の決定に代わるものであり、概説されたすべての規定を含む。これらの規定に違反した場合は依然として刑事責任が問われ、さらに 1988 年プライバシー法への違反としても扱われることとなった⁴。

この法律により以下の保護が追加された⁵。

- オーストラリア個人情報保護監督機関（Office of the Australian Information Commissioner : OAIC）が、COVIDSafe データの監督、データの不適切な取り扱いに関する苦情の管理、データの保管と取り扱いに関する評価を行う。
- 個人情報保護法の情報漏洩のスキームが、COVIDSafe データに適用される。
- COVIDSafe データに関する OAIC の権限と義務と、州や準州のプライバシー規制当局やオーストラリア連邦警察の権限との間の相互関係が明確にされた。

³ Attorney-General's Department, Australian Government "COVIDSafe legislation" <https://www.legislation.gov.au/Details/F2020L00480>

⁴ Federal Register of Legislation "Privacy Amendment (Public Health Contact Information) Act 2020" <https://www.legislation.gov.au/Details/C2020A00044>

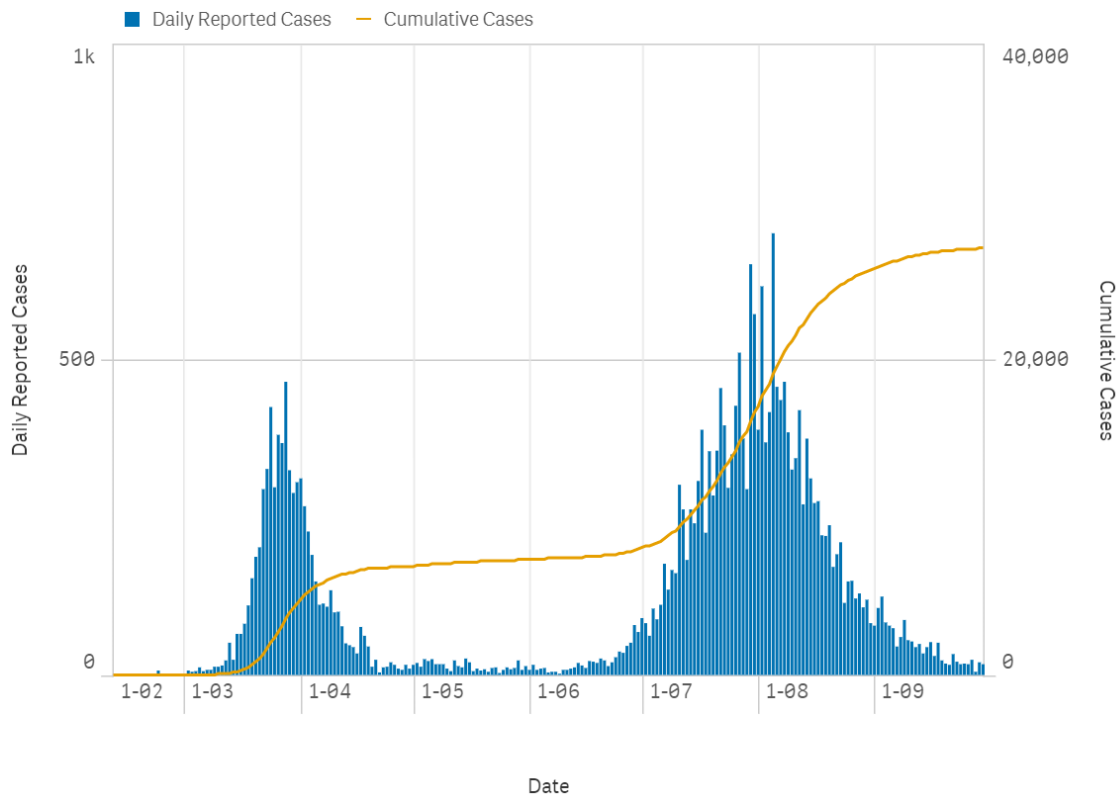
⁵ Attorney-General's Department, Australian Government "COVIDSafe legislation" <https://www.ag.gov.au/RightsAndProtections/Privacy/Pages/COVIDSafelegislation.aspx>

- COVIDSafe 中央データストアの管理者は、要求に応じて利用者の登録データを削除する法的義務を負う。
- 個人は、誤って COVIDSafe データを受け取った場合、削除することが義務付けられる。
- COVIDSafe をデバイスから削除したユーザーからデータを収集することはできない。
- COVIDSafe データはパンデミック収束後に破棄され、それに応じて利用者に通知される。
- 保健大臣は、6 ヶ月ごとに COVIDSafe アプリと COVIDSafe 中央データストアの運用と有効性について公表しなければならない。
- 個人情報保護監督機関は、6 ヶ月ごとに、個人情報保護法の VIIIA 章に関連して、アプリのパフォーマンスと権限の行使について報告しなければならない。

3. COVIDSafe 利用状況に関するアップデート(2020/10/1)

2020年9月30日時点でのオーストラリアにおける新型コロナウイルス感染者数は合計27,078人にのぼり、そのうちの約75%の感染者はビクトリア州に集中している。

以下のグラフはオーストラリアにおける感染者数の推移を示しており、そのグラフにおいて COVIDSafe がリリースされた4月26日は、ちょうど一度目の感染者数増加を乗り切ったところに当たる。4月末以降は2か月ほどの感染拡大が抑制された時期を経たのち第二波が到来するわけだが、その間に COVIDSafe が感染拡大抑制にどれほど寄与したかを示すデータを見つけることはできず、メディアもアプリの有効性に対し懐疑的な姿勢を取っている。



出典：Department of Health, States & Territories Report (2020/9/30)

The New Daily によると、8月21日、モリソン首相は COVIDSafe の総ダウンロード数が700万を超えたと発表。7月時点での640万ダウンロードから増加しているものの、当初政府が目標としていた「オーストラリア市民のうち最低40%のダウンロード(約1000万ダウンロード)」には及ばない(2020/8/23)⁶。

また、アプリの有効性については、保健当局は7月上旬までに濃厚接触者特定のため新型コロナウイルス感染者の接触履歴約220件にアクセスしたと発表しているが、濃厚接触者特定に漕ぎつけたかは不明であった(ABC News, 2020/7/13)⁷。その後、同 The New Daily 記事によると、モリソン首相はニューサウスウェールズ州の保健当局は544件の接触履歴にアクセスし、2人の新規陽性者を特定したという(2020/8/23)。

⁶ The New Daily (2020) “Four months of the COVIDSafe contact tracing app: Where are we now?”
<https://thenewdaily.com.au/news/coronavirus/2020/08/24/covid-safe-app-coronavirus/>

⁷ ABC News (2020) “Questions are being asked about how effective the COVIDSafe app has been | 7.30” <https://www.youtube.com/watch?v=LW0hTGZ3d7A>